

## 幸福駅 新たな旅立ち

北海道帯広市の旧国鉄広尾線「幸福駅」の建て直し工事が終わり、現地で16日、生まれ変わった駅舎の再出発セレモニーが行われた＝写真。駅舎改築を担当した帯広市の米沢則寿市長らがはさみでテープカットした。幸福駅をもとにした「愛の国から幸福へ」のヒット曲で知られる芹洋子さんが駅舎の内壁に記念切符を画びょうで張り付けた。

市によると、旧駅舎の天井や内壁に旅人らがびっしり張った名刺や切符は段ボール13箱分。老朽化に伴う今回の改築ですべて撤去され、1年間は市役所に保存される。新駅舎でも張れるほか、旧駅舎の建材の半分が外壁に使われ、訪れた人たちは「雰囲気が変わらずによかった」と言ってカメラで撮影していた。

